

報道関係者 各位

野原グループ株式会社

**初開催！産業 DX 総合展に野原グループ CEO 野原弘輔が
「建設 DX で未来を変える！DX の本質と我々の挑戦。」をテーマに登壇
～2025 年 8 月 1 日(金)11 時開始、東京ビッグサイト(東 7・8 ホール)にて～**

BuildApp（ビルドアップ/詳細は後述）で建設 DX に取り組む野原グループ株式会社（所在：東京都新宿区、代表取締役：野原弘輔）は、初開催される「産業 DX 総合展」において、2025 年 8 月 1 日(金)11 時に、野原グループ株式会社 代表取締役 グループ CEO の野原弘輔が「特別講演」に登壇することをお知らせします。

また、ゲストスピーカーに、様々な業界における中堅中小企業の DX 推進を支援されてきた、株式会社 NTT DX パートナー 代表取締役の長谷部豊氏をお招きし、DX の本質について講話いただきます。

「産業 DX 総合展」は、東京ビッグサイトを会場に、7 月 30 日(水)から 8 月 1 日(金)まで 3 日間にわたり初開催されます。本イベントでは、DX 化を検討する製造業、建設業、建築業、不動産、小売業・飲食店・店舗などの方々が最新の製品やサービスを比較検討したり、豪華講師陣によるセミナーで最新トレンドを学ぶことができます。

▶野原グループ株式会社 代表取締役
グループ CEO
野原弘輔（のほら こうすけ）



野原グループは、建設資材の流通や内装工事会社との商取引の実績を活かし、建設サプライチェーン全体の効率化に向けた建設 DX 推進事業に注力しています。近年は、建設サプライチェーンでの共通データ活用を目指す BuildApp の開発を進め、総合建設会社（以下、ゼネコン）との実証実験も重ね、持続可能な建設産業の在り方を追求し続けております。この度、2024 年 9 月に発刊した「建設 DX で未来を変える」（マイナビ出版社）ⁱをきっかけに、主催者の産業 DX 総合展実行委員会より直接ご依頼を受け、「産業 DX 総合展」への弊社代表 野原弘輔の登壇が決定いたしました。

長谷部豊氏より、「DX の本質」をテーマに DX がもたらす変革とは何かをご講話いただいた後、野原弘輔は、「建設産業全体で DX を成功させていくために考えていきたいこと」をテーマに、日本の建設産業が抱える課題や、産業全体の生産性向上を促進するためにゼネコン、サブコンⁱⁱが準備すべきことが何かを提案いたします。また BuildApp が目指す「データ連携による施工プロセスの革新(=工業化)」について紹介予定です。

記

1. 開催概要

展示会名	産業 DX 総合展（主催：産業 DX 総合展 実行委員会）
テ ー マ	DX 化を検討する製造業、建設業、建築業、不動産、小売業・飲食店・店舗などの方々が最新の製品やサービスを比較検討したり、豪華講師陣によるセミナーで最新トレンドを学ぶことができます。
会 期	2025 年 7 月 30 日(水)から 8 月 1 日(金) ※各日 10:00～17:00
会 場	東京ビッグサイト東展示棟（東京都江東区有明 3-11-1）

受付方法	WEB 事前予約 または当日会場にて登録
W E B	https://www.bizcrew.jp/expo/industrial-dx-tokyo

2. 特別講演での登壇情報

登壇者	野原グループ株式会社 代表取締役グループ CEO 野原弘輔 株式会社 NTT DX パートナー 代表取締役 長谷部豊氏 (ゲストスピーカー)
テーマ	【DX の本質】 ・ DX がもたらす変革とは何か 【建設産業全体で DX を成功させていくために考えていきたいこと】 ・ BuildApp 視点での建設産業における課題と現状 ・ ゼネコンが抱える「不」や「負」の現状 ・ 産業全体の生産性向上を促進するために準備すべきことが何かの提案
日時	2025 年 8 月 1 日 (金) 11:00~11:40
会場	東京ビッグサイト東展示棟 (東京都江東区有明 3-11-1) (東 7・8 ホール)
URL	産業 DX 総合展 特別講演 (8/1) のページ をご参照ください
その他	・ 一般聴講可能・無料 ・ 参加特典「建設 DX で未来を変える」(マイナビ出版)プレゼント ・ 報道関係者による取材も可能 (ご参加いただける場合は、以下申込フォームよりお申込みください)

3. 報道関係者による取材のお申込み

ご参加いただける場合は、2025 年 7 月 30 日 (水) 12:00 までに、お申込みフォームへの入力でのお申込みをお願いします。

以下の URL のクリック、または右の QR コードをスマートフォンでの読み取りでフォーム画面に遷移します。

<フォーム URL> <https://forms.gle/m95yhV5CDAFrnixz5>



以上

BIM 設計-製造-施工支援プラットフォーム「BuildApp」について ※登録商標取得済み



建設プロセスに、革新と未来を。

「BuildApp (ビルドアップ)」は、設計事務所やゼネコンが作成した BIM 設計データをより詳細なデータに置き換え、各建設工程に必要なデータとして利活用し建設工程全体の生産性向上を実現するクラウドサービスです。設計積算から製造・流通・施工管理・維持管理までを BIM でつなぐ複数のサービスにより、各プレイヤーに合わせたサービスを提供します。そして、設計・施工の手間・手戻りをなくし、製造・流通を最適化して、コスト削減と廃棄物・CO2 削減に貢献します。

「BuildApp」は、建設サプライチェーンの抜本的な効率化と未来へ繋がる成長をサポートし、皆さまと一緒に建設業界をアップデートしていきます。



私たちがBuildAppで実現したいこと

- ・BIM 起点のデータで建設関係者を繋いで連携を生む
- ・工程の可視化や業務の自動化により業界内の無駄を解消する
- ・DXⁱⁱⁱによる生産性向上や廃材・CO2 排出量の削減を目指す建設企業とともに、サプライチェーン^{iv}を変革し、「建設 DX で、社会を変えていく」

BuildApp の新サービス「BuildApp 内装 建材数量・手配サービス」が2月より商用提供開始

「BuildApp 内装 建材数量・手配サービス」は、建材発注数量の算出や施工情報の自動アウトプットができる内装仕上工事向けのサービスです。

BIM で内装仕上工事に必要な建材手配に関わる業務を効率化し、無駄を省いた効率的な材料手配を実現します。

2025 年 2 月 3 日より商用提供を開始し、「建築プロジェクトで BIM 化が遅れている内装仕上工事」を情報マネジメントの観点から変革する第一歩を踏み出しました。

サービス第一弾！



＜お問い合わせ先＞

BuildApp WEB	https://build-app.jp/
お問合せフォーム	https://build-app.jp/contact/

野原グループ株式会社について

野原グループ株式会社を中心とする野原グループ各社は、「CHANGE THE GAME. クリエイティブに、面白く、建設業界をアップデートしていこう」のミッションのもと、変わる建設業界のフロントランナーとしてステークホルダーの皆さまとともに、サプライチェーンの変革と統合を推し進めます。



建設DXで、社会を変えていく

社会を支える建設産業の一員である私どもが、業界から排出される廃材量や CO2 の削減、生産性向上による働き方改革を実現し、サステナブルに成長していく未来の実現を目指します。

<https://nohara-inc.co.jp>

【本件に関する報道関係者からの問合せ先】

野原グループ株式会社

マーケティング部 ブランドコミュニケーション課（担当：森田・高橋）

E-Mail：nhrpreso@nohara-inc.co.jp

ⁱ 書籍「建設 DX で未来を変える」の発刊背景、概要等は、2024 年 9 月 13 日付け弊社発表資料をご覧ください。

【WEB】<https://nohara-inc.co.jp/news/release/9589/>

ⁱⁱ サブコンとは、「subcontractor（サブコントラクター）」の略称で、一般的に、元請業者（ゼネコン）から工事を受注する下請業者のことを指します。

ⁱⁱⁱ DX（デジタルトランスフォーメーション）とは、経済産業省の定義によれば「企業がビジネス環境の激しい変化に対応し、データとデジタル技術を活用して、顧客や社会のニーズを基に、製品やサービス、ビジネスモデルを変革するとともに、業務そのものや、組織、プロセス、企業文化・風土を変革し、競争上の優位性を確立すること」を指し、単なるデジタル活用とは区別されています。

^{iv} サプライチェーンとは、商品や製品が消費者の手元に届くまでの、調達、製造、在庫管理、配送、販売、消費といった一連の流れのことをいいます。